

スタートガイド

LinkedIn ラーニング グハブ

目次

- 1 [LinkedInラーニングハブの紹介](#)
- 2 [統合のタイムラインと受講者の体験](#)
- 3 [コンテンツの統合](#)
- 4 [LMSの統合](#)
- 5 [よくある質問 \(FAQ\)](#)

LinkedIn ラーニング ハブの紹介



LXPを**次のレベルに**
引き上げるスキル構築
プラットフォーム、
LinkedInラーニングハ
ブへようこそ

Learning Hub



LinkedInラーニングハブは、 スキル構築戦略の中心となります

パーソナライズされた コンテンツ

LinkedIn AIを駆使した、すべての学習コンテンツにわたるパーソナライズされたおすすめのコンテンツから、受講者は適切なコンテンツを適切なタイミングで見つけることができます。

コミュニティベースの学習

同僚や仲間、エキスパートが参加するコミュニティベースの学習体験を通じて受講者同士をつなぎ、新しいスキルをともに身に付けます。

スキル習得のインサイト

会社が必要としているスキルを理解し、受講者のために適切なコンテンツを作成するために、すべてのコンテンツのスキル開発に関するインサイトをL&D戦略に役立てます。



LinkedInラーニングハブは、
利用できる学習リソース**すべて**を統合します。

パートナーの コンテンツ



LMSの コンテンツ



会社独自のコンテンツ

- 社内オンボーディングのリンク
- チームによる動画のアップロード
- その他

主な機能

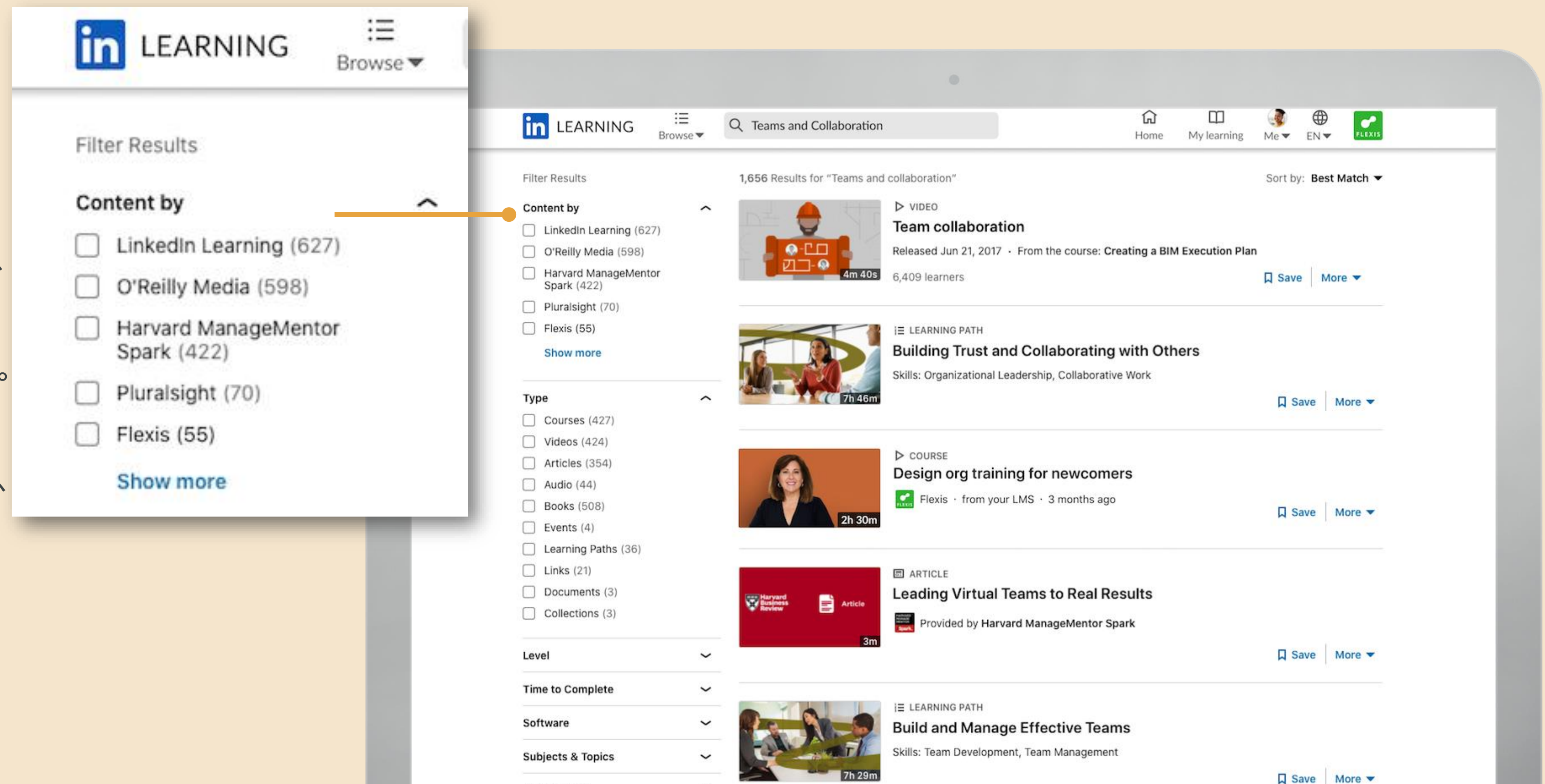
パーソナライズされたコンテンツ

受講者に適したコンテンツをすべて表示します。

受講者に当社のコンテンツパートナーへのアクセスを提供します。

edX、getAbstract、Harvard ManageMentor、Harvard ManageMentor Spark、O'Reilly、Pluralsightなどのコンテンツパートナーのコンテンツ契約をラーニングハブに統合できます。

学習者は、トピックを検索したり、コンテンツプロバイダーごとにフィルタリングしたりして、自分の学習ニーズを1ヶ所で把握することができます。



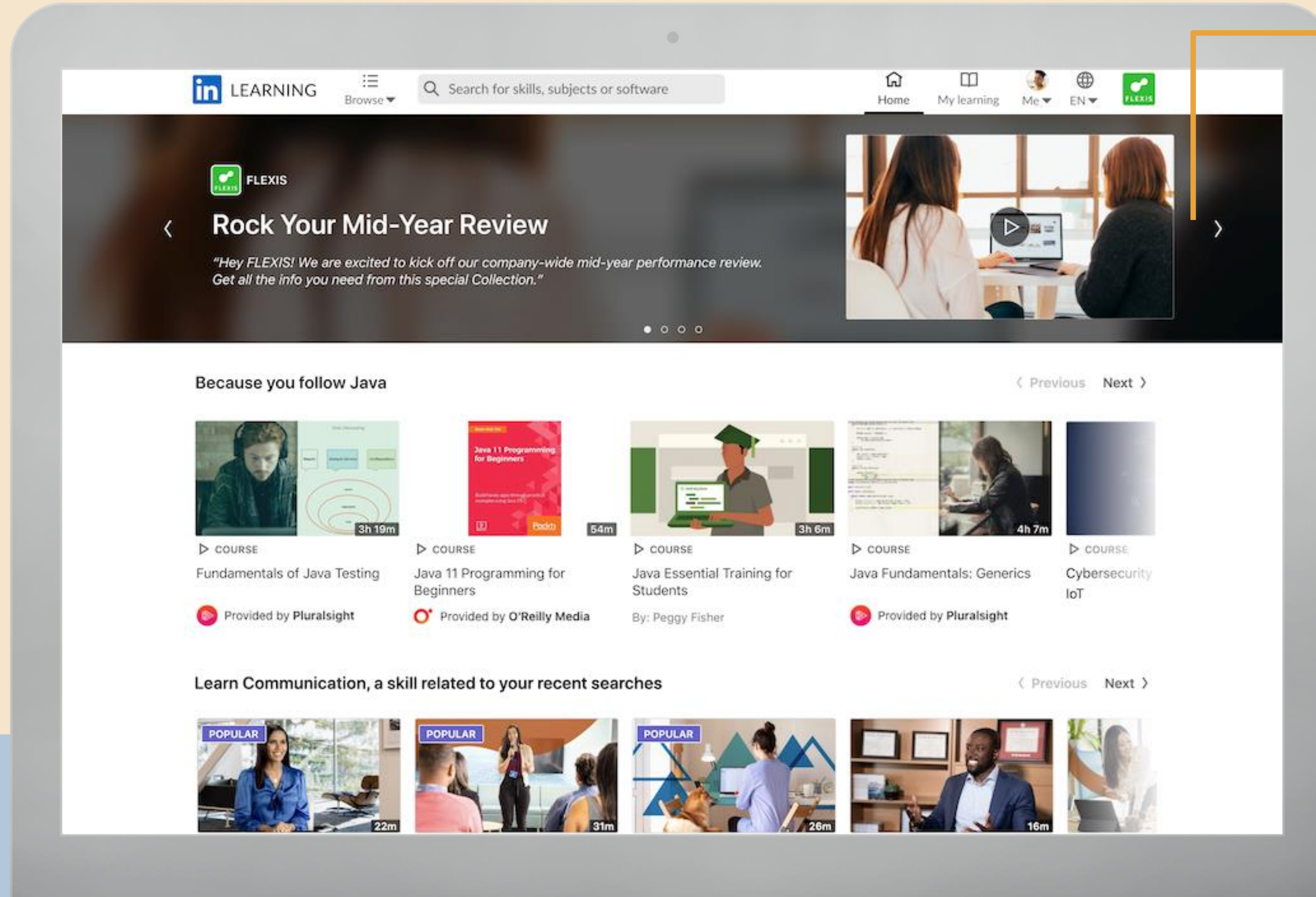
主な機能

パーソナライズされたコンテンツ

会社にとって重要なコンテンツを受講者に案内することで、受講者の体験をパーソナライズすることができます。

ホームページ
でコンテンツ
を宣伝する

ヒーローバナーをカスタマイズして、会社のカスタムコンテンツ、パートナーのコンテンツ、LMSのコンテンツ、LinkedInラーニングのコンテンツを受講者のホームページで紹介することができます。



主な機能

コミュニティベースの学習

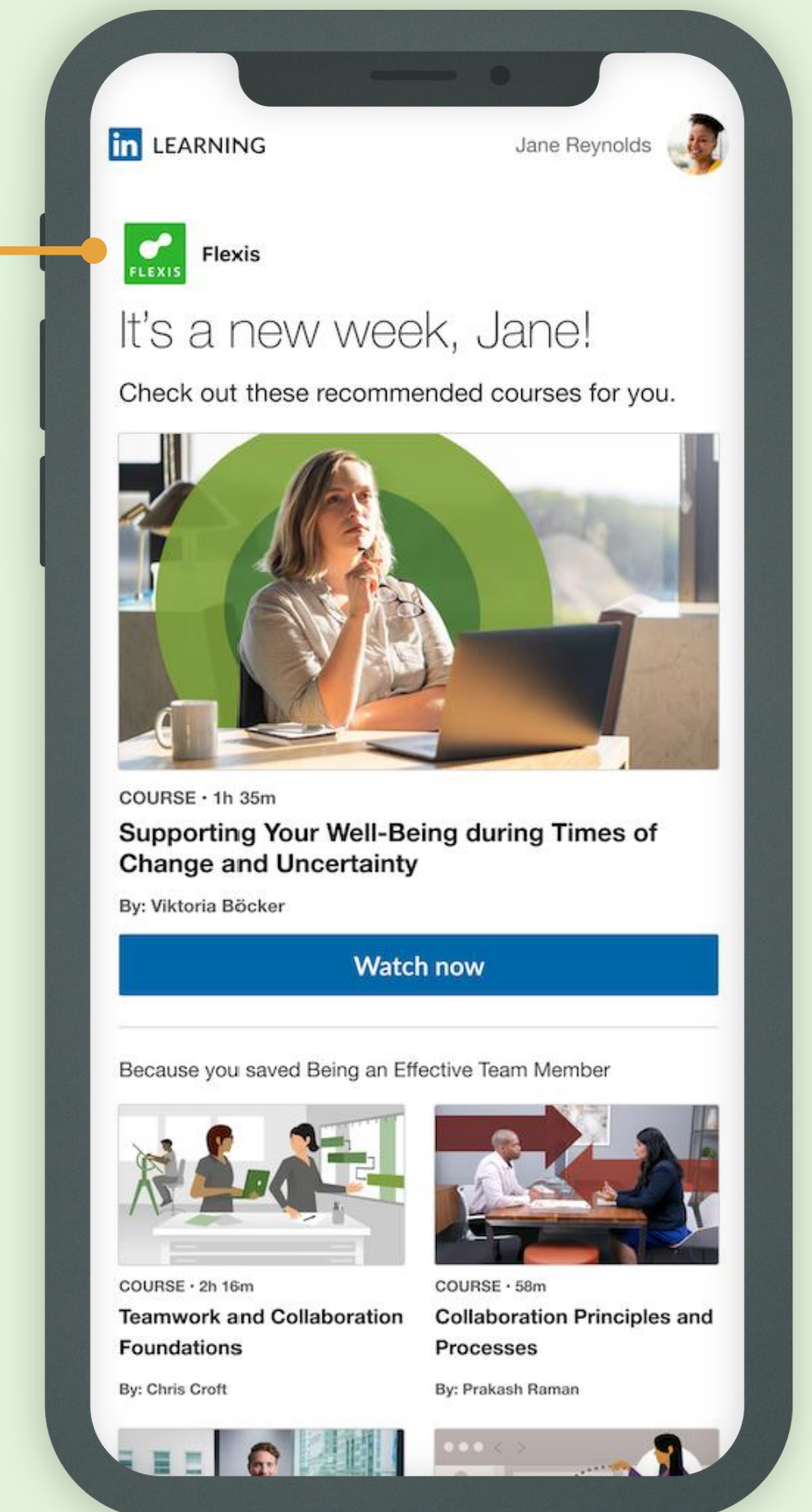
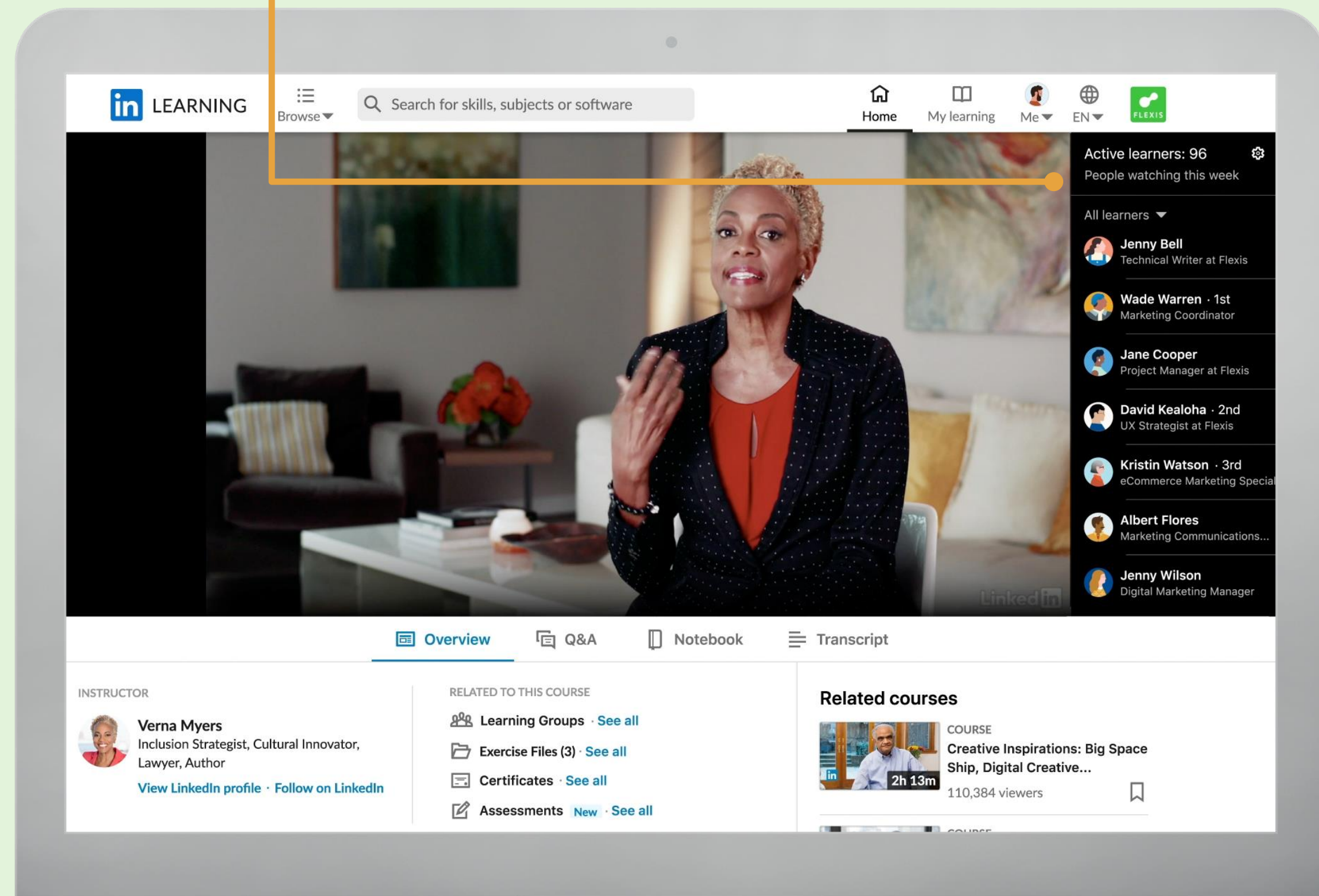
また、他の受講者との交流や、共同ブランドの受講者向けメールを配信することで、受講者にコンテンツへの関心を高めてもらうことができます。

ソーシャルパネル

他の受講者と簡単につながることができます。

メールを用いた共同ブランディング

受講者のメールに会社のロゴを表示させることができます。



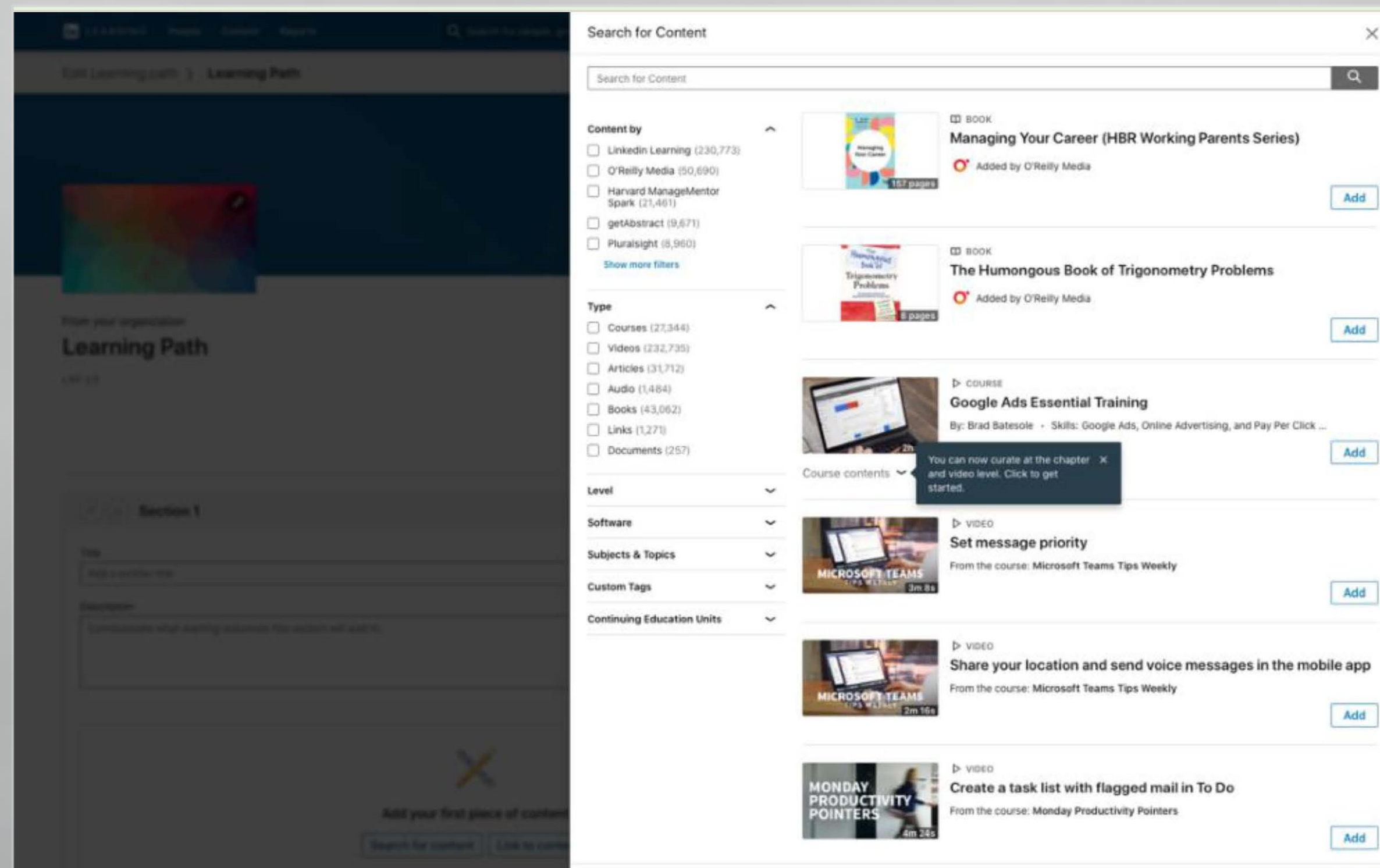
主な機能

コミュニティベースの学習

すべてのコンテンツソースで学習パスを作成し、受講者の体験をカスタマイズできます。

すべてのコンテンツソースにカスタムラーニングパスを作成できます。

特定の受講者グループ向けにラーニングパスをカスタマイズする編集者を割り当て、会社のカスタムコンテンツ、LinkedInラーニングのコンテンツ、パートナーのコンテンツ、LMSのコンテンツなど、あらゆるコンテンツソースにわたりコンテンツをキュレートします。



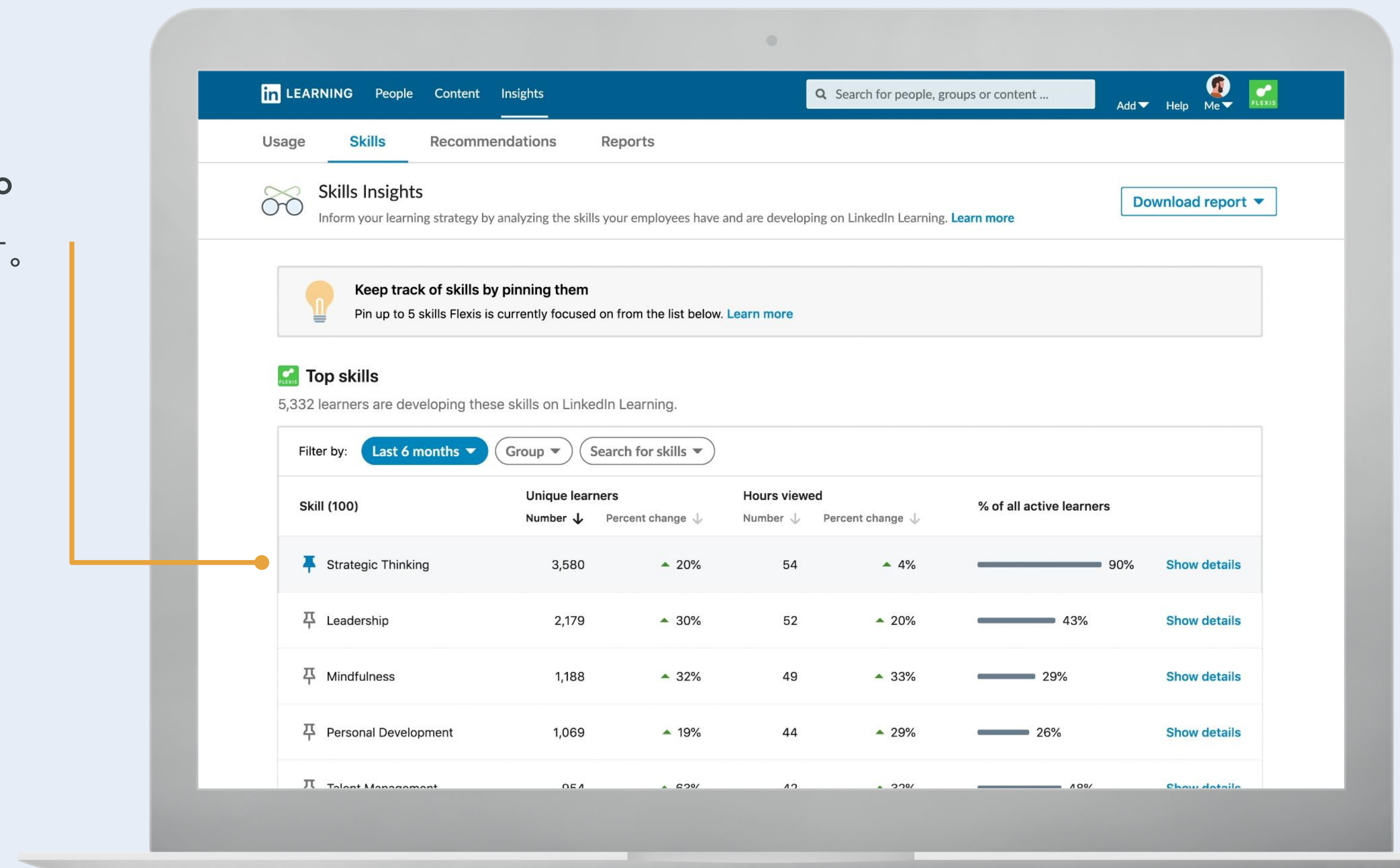
主な機能

スキル習得のインサイト

従業員が新たなスキルを習得できるよう、インサイトを活用して、学習を開始するには何を支援すべきかを把握します。

管理者が追跡できるようにスキルをピンで固定します。

より情報に基づいた学習戦略を作成します。





主な機能

スキル習得のインサイト

すべてのコンテンツソースにおいて、受講者がどの程度エンゲージしているかをより深く理解することができます。

レポート

受講者のコース
アクティビティを
分析します。

Customize your [Learner detail] report

Activity from

Select a predefined or custom time range*

Past 30 days

Time interval

Full

Choose the content types *

Select one or multiple types [Clear all](#)

- ☒ Course
- ☒ Articles
- ☒ Audio
- ☒ Learning Paths
- ☒ Links
- ☒ Documents
- ☒ Collections

☐ Video

Helper text goes here

Choose continue education unit

Support text goes here

All

Filter by group

Include results for all learners or select specific groups

Enter group name

Configure LMS report

Help text to explain

☐ Include learning activity outside of my LMS

Choose the content providers *

Select one or multiple providers [Select all](#)

- ☐ Big Think
- ☐ Get Abstract
- ☐ Harvard Business
- ☐ LinkedIn Learning
- ☐ Treehouse
- ☐ Your company

in LEARNING People Content Insights		
Search for people, groups or content ...		
Add Help Me FLEXIS		
Usage	Skills	Recommendations
Reports		
Download Reports		
Download reports to analyze learning activity, track your recommendations, and discover the most popular content.		
Report Name		Report Description
ANALYZE LEARNING ACTIVITY		
Organization Summary	Analyze aggregated activity across learners	↓
Learner Summary	Analyze aggregated activity per learner	↓
Learner Detail	Analyze detailed activity per learner	↓
CEU Detail	Analyze Continuing Education Units earned by your learners	↓
TRACK LEARNER DETAILS, GROUPS AND RECOMMENDATIONS		
Learner Management	Track learner license status, details and engagement	↓
Group Summary	Track your groups and their engagement	↓
Recommendation Summary	Track aggregated learner progress for your recommendations	↓
Recommendation Detail	Track detailed learner progress for your recommendations	↓



統合の タイムライン と受講者の 体験

統合のタイムライン：誰をいつ参加させるか

コンテンツパートナーとの統合は、L&D管理者が設定し、APIキー/SSO認証情報についてコンテンツパートナーに問い合わせる必要があります。LMSとコンテンツの統合 (IT対応) は手動で行われ、HRITのリソースが必要となります。運用開始時のシームレスな体験を実現するためには、**今から**チームの準備を始めることが重要です。

	対象者	運用開始8週間前	運用開始4週間前	運用開始日/運用開始後
コンテンツパートナーの統合 主要なリソース： コンテンツパートナー統合チェックリスト	<ul style="list-style-type: none">L&D管理者コンテンツパートナーとの連携	<ul style="list-style-type: none">コンテンツプロバイダーを管理している管理者に連絡するコンテンツパートナーを契約している受講者のリストを作成します。LinkedInラーニングにこれらの受講者のグループを作成します。	<ul style="list-style-type: none">サードパーティの担当者からAPIキー/SSO認証情報を取得します。	L&D管理者は以下を行います： <ul style="list-style-type: none">コンテンツパートナーの統合設定従業員向けコミュニケーションチャンネルを利用して広く情報を発信し、組織内の対象となる受講者全員に展開します。
LMSとコンテンツ統合 (IT対応) 主なリソース： LMSとコンテンツ統合 (IT対応) のチェックリスト	<ul style="list-style-type: none">HRITチームLMS SMEL&D管理者	<ul style="list-style-type: none">お客様のHRITチームおよび/またはLMS SME (社内のLMSデータエキスパート) に連絡します。統合について説明し、これに関するFAQ を一緒に確認します。	<ul style="list-style-type: none">お客様のHRITリソースおよび/またはLMS SMEを開始までに確保します。	お客様のL&D管理者、HRITチーム、またはLMS SMEは、統合プロセスを開始するために、LinkedInテクニカルコンサルティングチームとのキックオフコールに参加します。 *メモ: LMSの統合には最長で9～10週間、コンテンツの統合 (IT対応) には最長で4～6週間かかることがあります。
その他の新機能 は、パーソナライズされたコンテンツ、コミュニティベースの学習、スキル習得のインサイトに分類されます	<ul style="list-style-type: none">L&D管理者	該当なし	<ul style="list-style-type: none">メールの共同ブランディング用に会社ロゴのファイルを用意する。受講者のどのスキルを追跡したいかを検討する。	LinkedInラーニングハブの新機能をチェックする。

コンテンツパートナーを統合するには

LinkedInラーニングハブでコンテンツパートナーとオプションのSSOを設定します。

コンテンツパートナー	SSOは設定できていますか?	SSOが必要ですか?	ラーニングハブ内の管理者オンボーディングフローでのイネーブルメントは?	SSOを利用していませんか?
Pluralsight ステップバイステップの統合	追加料金が発生する場合があります (「統合SKU」)。詳しくは、Pluralsightの担当者にお問い合わせください。	オプション	SSO IDを使用 (通常はお客様のドメイン名)	Pluralsightの担当者または professionalservices@pluralsight.com までお問い合わせください。
O’Reilly ステップバイステップの統合	ユーザーが100名未満のお客様については追加料金が発生する場合があります	オプション	SSOのディープリンクを使用 (接続文字列)	O’Reillyの担当者に、LinkedInラーニングハブへのディープリンクについてSSOの設定をご依頼ください。
edX ステップバイステップの統合	追加料金が発生する場合があります。コンテンツ配信プロバイダーにご確認ください	オプション	お客様提供のAPIキーを使用 (クライアントID + 秘密キー)	(a) お客様がB2B SKUプランを利用しているかをedXの担当者にご確認ください。 (b) customersuccess@edx.org に連絡してAPIキーを取得してください。
getAbstract ステップバイステップの統合	追加料金が発生する場合があります。コンテンツ配信プロバイダーにご確認ください	オプション	お客様提供のAPIキーを使用 (クライアントID + 秘密キー)	LinkedInラーニングハブへのSSOを有効にするためのAPIキーの取得について、getAbstractの担当者または B2B.IT.Support@getabstract.com までお問い合わせください。
Harvard ManageMentor ステップバイステップの統合 Harvard ManageMentor Spark ステップバイステップの統合	追加料金が発生する場合があります。コンテンツ配信プロバイダーにご確認ください	オプション	お客様のドメインを使用 (SSOサブドメイン)	HMM/Sparkの担当者または clientsuccess@harvardbusiness.org に、LinkedInラーニングハブで有効にするお客様のドメインについてお問い合わせください。

受講者体験

管理者によってコンテンツの統合が設定されると、**受講者はLinkedInラーニングハブからコンテンツライブラリにアクセス** (検索結果、またはホームページの推奨コンテンツからのアクセス) できるようになります。受講者がリンクをクリックすると、コンテンツ配信プロバイダーのリソースに移動してコンテンツが表示されます。

お客様の認証設定によっては、受講者がコンテンツ配信プロバイダーのコンテンツにアクセスする際にログインが必要になる場合があります。

ログイン方法と必要なログイン情報の取得方法については、管理者から受講者に周知してください。

SSO:

LinkedInラーニングハブへのSSOアクセスが有効になっていて、同じSSOでコンテンツ配信プロバイダーにアクセスできる場合、**受講者は認証情報でログインすることなくコンテンツにアクセスできます**。初回アクセス時にアカウント設定が必要になることがあります。

マルチSSO:

LinkedInラーニングハブへのSSOアクセスが有効になっていて、別のSSOでコンテンツ配信プロバイダーにアクセスできる場合、**受講者はコンテンツに初めてアクセスする際に認証情報でログインする必要があります**。初回アクセス時にアカウント設定が必要になることがあります。

SSO以外:

受講者がコンテンツにアクセスするには、コンテンツ配信プロバイダーのサイトにおいて認証情報でログインする (アカウントがない場合は作成する) 必要があります。

コンテンツ 統合



LinkedInラーニングハブの統合に関するチェックリスト: コンテンツパートナーの統合

以下の手順で、コンテンツパートナーとの統合を設定してください。

ステータス	統合の手順	アクション項目	所有者	タイミング
<input type="checkbox"/>	1. edX、getAbstract、Harvard ManageMentor/Spark、O'Reilly、および/またはPluralsightに登録している受講者のリストを取得します。	受講者リストのライセンスを扱っている管理者に連絡してください。	管理者	運用開始 8週間前
<input type="checkbox"/>	2. その受講者リストに関連するグループをLinkedInラーニングで作成します。	この ヘルプデスクのリンク を確認して、グループを作成してください。	管理者	運用開始 8週間前
<input type="checkbox"/>	3. コンテンツパートナーからAPIキー/SSO認証情報を取得します。	コンテンツパートナーごとに このリスト を参照してください。	管理者とコンテンツパートナー 連絡	運用開始 4週間前

ステータス	運用開始までの流れ	ヒント	所有者	タイミング
<input type="checkbox"/>	組織内の対象となるすべての受講者向けに展開し、幅広く周知させます。	従業員向けのコミュニケーションチャネル（メール、ニュースレター、メッセージ）を活用して、受講者にLinkedInラーニングハブの新機能について説明します。	管理者	運用開始日/ 運用開始後



LMSと コンテンツ統合 (IT対応) の概要

コンテンツパートナーである5社 (edX、getAbstract、Harvard ManageMentor/Spark、O'Reilly、Pluralsight) 以外のコンテンツ配信プロバイダーをご利用の場合は、それらのプロバイダーをLinkedInラーニングハブに 手動で統合するオプションもあります。

* [スライド23](#)のチェックリストを参照してください。

作業内容

初回のデータエクスポート:
お客様側の作業として、コンテンツ配信プロバイダーのインスタンスから初回の.CSVエクスポートを作成し、SFTP経由で共有していただきます (テンプレートを提供いたします)。このステップについてさらにサポートが必要な場合は、LinkedInの技術コンサルティングチームがお手伝いをさせていただきます。

定期的な同期:
最新のコンテンツを利用できるようにするため、SFTP (Secure File Transfer Protocol) 経由で.CSVの定期的 (自動または手動、毎月/四半期ごと) な更新を設定しておくことが推奨されます。

データの変換:
LinkedInの技術コンサルタントが、コンテンツ配信プロバイダーのデータをLinkedIn標準の.CSV形式に変換します。

LinkedInラーニングハブでコンテンツを検索:

- 管理者は、[設定] の [統合] タブで取り込み状況を確認できます
- 受講者と管理者は、新しいパートナーのコンテンツを検索できるようになります

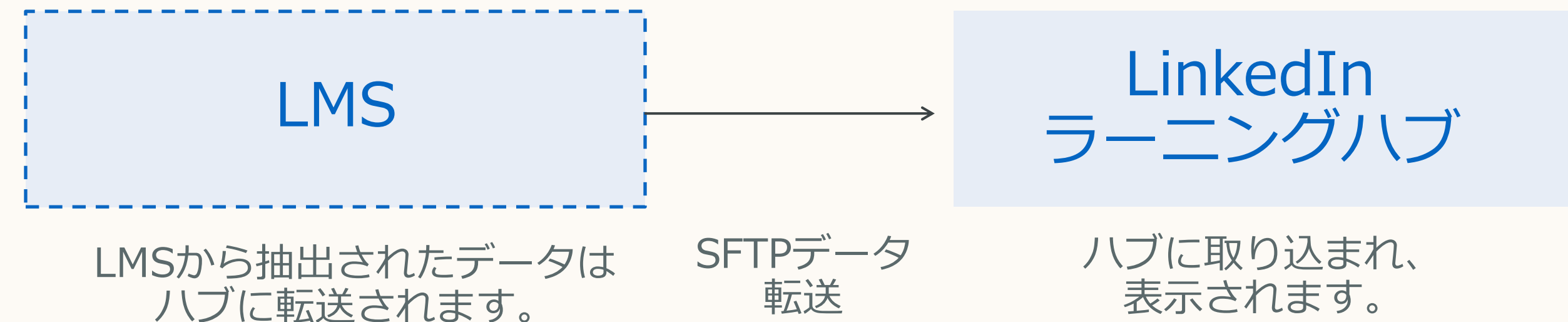
LMSの統合

LMSとの 統合の概要

LinkedInラーニングハブは、受講者がLMSコンテンツを含むすべての学習コンテンツを発見するための、単一の使いやすいプラットフォームを提供します。

仕組み

LMSから関連データを抽出してLinkedInのデータスキーマにマッピングして変換し、SFTP経由で安全に転送してLinkedInラーニングハブに表示します。



詳細

この統合には、最初に1回限りの設定が必要です。

- **関係者:** お客様のL&Dチーム、HRITチーム、LMS SME (L&Dと異なる場合)、およびLinkedInテクニカルコンサルティングチーム
- **設定方法:** 手動のCSV/SFTPプロセス、9～10週間にわたり20～25時間の作業
- **理由:** LMSをラーニングハブに統合すると、LMSの課題、進捗状況、コンテンツデータ (コース、講師によるトレーニング、コンプライアンス関連のコンテンツ、SCORMなど) が取り込まれ、受講者は関連するすべての学習内容を1ヶ所で確認できるようになるためです。

LMS統合プロセスの概要

1. キックオフコール

最初の電話で、タイムライン、役割と責任、成果物など、統合の詳細を話し合います。

関係者: お客様のL&D管理者、HRITチーム、LMS SME (L&Dと異なる場合)、およびLinkedInテクニカルコンサルティングチーム

3. データマッピング

LMSデータをLinkedInスキーマにマッピングし、データが受講者に正しく表示されていることを確認します。

関係者: お客様のL&D管理者とLMS SME (L&Dと異なる場合) がマッピングを担当します。

5. 試運転

これは、LMSデータが動作することを確認するためのものです。

関係者: お客様のHRITチームとLinkedInテクニカルコンサルティングチーム

7. 会社全体への展開

LinkedInは、受講者に展開するためのコミュニケーションの例を提供します。

関係者: お客様のL&D管理者が運用開始を調整できます。

2. SFTPの設定

毎日新しいデータを安全に転送するための接続テストと自動化メカニズムを含みます。

関係者: お客様のHRITチームとLinkedInテクニカルコンサルティングチーム

4. データの変換

プロバイダーのデータ形式をLinkedInのデータ形式に自動的に変換します (変換の責任はキックオフ時に決定されます)。

関係者: これは場合によりますが、通常はお客様のHRITチームまたはLinkedInテクニカルコンサルティングチームが担当します。

6. 最終的な取り込みとテスト

データ抽出、転送、転送の自動化、またはデータハイジーンの問題をテストし、トラブルシューティングを行います。

関係者: お客様のL&Dチーム、HRITチーム、テストグループとLinkedInテクニカルコンサルティングチーム

予測されるタイムライン: タイミングは様々ですが、このエンゲージメントには9~10週間にわたり合計20~25時間の作業を要すると予想されます。

LinkedInラーニングハブの統合に関するチェックリスト: LMSとコンテンツの統合 (IT対応)

以下の手順で、LMSおよび/またはコンテンツ統合 (IT対応) を行います。

LinkedInラーニングハブとLMSの統合:
この統合は、LMSの割り当て、進捗状況、コンテンツデータ (コース、講師によるトレーニング、コンプライアンスコンテンツ、SCORMなど) をLinkedInラーニングハブに取り込むことで、さらなるエンゲージメントを促進し、関連するすべての学習コンテンツを受講者が1つの場所で確認できる使いやすいプラットフォームを提供します。

コンテンツの統合 (IT対応):
5社 (edX、getAbstract、Harvard ManageMentor/Spark、O'Reilly、Pluralsight) 以外のコンテンツ配信プロバイダーを利用されている場合は、それらのプロバイダーをLinkedInラーニングハブに統合するオプションもあります。この統合は手動で行われるため、お客様のHRITチームによる支援が必要となります。

ステータス	手順	アクション項目	所有者	タイミング
<input type="checkbox"/>	HRIT リソース の確保	これらの統合は手動のCSV/SFTPプロセスのため、お客様のHRITチームと協力して最初に1度だけ設定する必要があります。 <ul style="list-style-type: none">お客様のHRITチームに統合について説明する統合の概要とFAQと一緒に確認する開始のためのHRITリソース確保	L&D、HRITチーム、LMS SME (L&Dと異なる場合)	運用開始 4～8週間前



よくある質問 (FAQ)

LMSの 統合に ついての FAQ

- ① LMSのAPIを使用するのではなく、CSV/SFTPを使用して手動で設定を行うのはなぜですか？

SuccessFactorsやCornerstone OnDemandなどの主要なLMSプロバイダーでは、ラーニングハブが各受講者に関連性の高い学習リソースを表示するために必要な情報について、確実にエクスポートできるAPIを提供していないためです。LMSの既存のAPIは主にデータのインポート向けに提供されているもので、LMSのデータをLinkedInラーニングハブへ取り込むことができません。

- ② LinkedInラーニングハブは、現在利用中のLMSの機能をすべて引き継ぐものですか？

いいえ。LinkedInラーニングハブは、あくまでLMSの補完的な役割を果たすものです。ラーニングハブは、現在利用中のLMSのコンテンツを統合的に管理する、単一の使いやすいプラットフォームを提供します。これにより、受講者はLMSのコンテンツを含めて、関連性の高いすべてのコンテンツを検索できるようになります。お客様は引き続き、LMSでコンテンツを受講者に割り当てたり、LMSのレポートを活用したり、必須トレーニングやコンプライアンスに関するトレーニングの記録システムとして利用することができます。

- ③ どのLMSプロバイダーに対応していますか？

リリース時には、Cornerstone OnDemand、SuccessFactors、Sabaに正式対応します。その他のLMSプロバイダー（Workdayなど）については、ベータ版での対応となります。リリース時に正式対応される3社以外のLMSをご利用の場合は、要件と統合スケジュールについて弊社にご相談ください。

- ④ LinkedInラーニングハブには、どのようなコンテンツや学習項目を統合・表示することができますか？

各種の記事、コース、動画、パス、コレクション、音声、文書/書籍、イベント/講師主導のトレーニング、コンプライアンスに関するトレーニング、インタラクティブ（SCORM）コンテンツなど、あらゆるコンテンツをラーニングハブに取り込み、表示することができます。

統合されたコンテンツはすべて「リンク」の形式で表示されます。受講者はリンクをクリックすることでLMSプロバイダーに移動し、コンテンツを利用することができます。統合の設定においては、お客様からLinkedInに対して、ラーニングハブに取り込み・表示するコンテンツのリンク/URL（および追加のメタデータ）を送信していただきます。



LMSの 統合に ついての FAQ

- ⑤ LinkedInラーニングハブでは、受講者はどのようにしてLMSコンテンツを利用するのですか？

LinkedInラーニングハブでは、受講者はリンクによってLMSのコンテンツとつながることになります。受講者はラーニングハブからLMSコンテンツを検索し、その後はリンクからLMSに移動してコンテンツを利用します。

- ⑥ LinkedInラーニングハブとLMSの統合においては、LinkedInラーニングからもLMSへのデータ送信が行われますか？

いいえ、この統合では双方向のデータのやりとりは行われません。コンテンツ、割り当て、進捗状況のデータをLMSから抽出し、LinkedInラーニングに取り込んで表示することになります。LinkedInからLMSにデータが送信されることはありません。

- ⑦ 現在のLMSのレポーティング統合（レポーティングAPI）と、ラーニングハブとLMSの新しいインバウンド統合には、どのような違いがありますか？

LMSレポーティングのアウトバウンド統合（レポーティングAPI）は、LinkedInラーニングのレポートデータをお客様のLMSに表示するものです。新しいLinkedInラーニングハブとLMSの統合は逆方向で（LinkedInラーニングへのインバウンド統合）、LMSのデータをLinkedInラーニングハブに統合し、受講者がLinkedInラーニングハブでLMSコンテンツを検索できるようにするものです。

コンテンツ の統合 (IT対応) よくある 質問 (FAQ)

- ① このような手動のデータ抽出が必要なのはなぜですか？ なぜ、コンテンツ配信プロバイダーとのAPI統合ができないのですか？

LinkedInでは、お客様のニーズを満たすソリューションを適切なタイミングで提供することを目指しています。現時点では、すべてのコンテンツ配信プロバイダーを対象としたAPI経由のコンテンツ統合をサポートすることができません。

- ② 今後、コンテンツパートナーを増やす予定はありますか？

当社のコンテンツパートナーは、edX、getAbstract、Harvard ManageMentor/Spark、O'Reilly、Pluralsightです。Udemy Businessは2021年10月に提供開始予定です。これ以外の新たなコンテンツパートナーについては、お客様の関心やLinkedInラーニングハブへの組み込みを希望するパートナーからの要望を踏まえて判断していきます。ご希望のコンテンツ配信プロバイダーがありましたら、CSMにお問い合わせください。

- ③ 社内のITチームのサポートは必要ですか？

はい。LinkedInラーニングハブのSFTPエンドポイントへのデータ送信とその自動化、およびLinkedInのIPの許可リストへの登録において、HRITチームのサポートが必要となります。また、LinkedInのIPを許可リストで使用し、LinkedInラーニングへの接続を確立する際にも、ITチームのサポートが必要です。

定期的な同期と最新コンテンツの表示については、定期的な同期（毎月、四半期ごとなど）を自動化する場合には、ITチームのサポートが必要になる場合があります（CSVを手動更新する場合を除きます）。さらにサポートが必要な場合は、弊社の技術コンサルティング（TC）チームにご相談ください。

- ④ これらのコンテンツの統合（IT対応）は、コンテンツパートナーの統合とどう違うのですか？

コンテンツの統合（IT対応）では、お客様のHRITチームのさらなるサポートが必要となります。また、その他のコンテンツでは手動でスキルのタグ付けができないため、推奨コンテンツや検索結果、参照範囲などの表示において、目立たなくなってしまう可能性があります。